

## 新 着 資 料 の 紹 介

### 資 料 室

1) ソ連地質省全ソ地質科学研究所報告(1975):「Сборник статей по экспериментальным и геолого-минералогическим исследованиям процессов рудообразования (鉍床生成過程の實驗研究, 地質学的-鉍物学的研究論文集)」、新シリーズ, 第249卷, 第2集, 137p., 27×18 cm (露文), UDC 553.2

#### 目 次

- Н. Д. Допатина: 水の蒸気相による鉛・亜鉛のハロゲン化物の移動についての實驗研究 (図9, 表8, 参42) p. 6-28
- А. А. Смуров, Н. Л. Лопатина: コロイド性熱水溶液からの多金属鉍床 (鉛, 亜鉛, 銅, 鉄) 生成条件の實驗研究 (図13, 表10, 参5) p. 29-64
- А. И. Захарченко: 花崗岩ペグマタイトの造ペグマタイト メルト-溶液と生成様式・生成段階について (図9, 参45) p. 65-88
- Е. П. Левандо, Н. И. Шапранова, Л. Н. Занько: 粗粒玄武岩の風化時における造岩元素と造鉍元素の挙動について (図4, 表15, 参6) p. 89-108
- С. Г. Чернорук, О. Ю. Дубик: グライゼン化過程に関連した花崗岩と長石の白雲母化作用の實驗的研究 (図3, 表6, 参23) p. 109-129
- Н. И. Зевакин: 中央アジア某鉍床の水晶生成時における温度条件と圧力条件について (図1, 表1, 参7) p. 130-134

2) О. Г. Борисов, В. Н. Борисова (1974): 「Экструзии и связанные с ними газо-гидротермальные процессы (噴出作用とそれに結びついたガス-熱水過程)」、Наука出版所シベリア支所, ノボシビルスク, 200p., 図21, 表61, 参214, 22×15 cm (露文), UDC 551.21

#### 目 次

### 第1部 定義「extrusion (噴出作用)」の発生と発展の概史

#### 第1章 定義「噴出作用」の発生

#### 第2章 「噴出作用」の分類

### 第2部 「噴出」キューボラ, 形態・組成・生成機構・地質構造上の位置

#### 第3章 「噴出」キューボラの形態と産状

規模 形態 構造と節理 位置

#### 第4章 岩石学的内容

構造と組織の特徴 熔岩のタイプ 化学組成と鉍物組成

#### 第5章 「噴出」岩の物理的性質

孔隙率 密度

#### 第6章 「噴出」マグマ溜りの深さと規模

マグマ溜り深度の計算法 マグマ溜りの規模

#### 第7章 「噴出」キューボラ形成の速度, 持続時間, 輪廻性

速度と持続時間 生成輪廻

#### 第8章 「噴出」熔岩の粘性とガス飽和率

「噴出」熔岩の化学組成と鉍物組成の函数としての粘性 「噴出」熔岩の温度とガス飽和率

- 第9章 「噴出」熔岩の先行現象と随伴現象  
地震 熱雲 火山砂-火山灰流と集塊岩流 ガス-熱水活動
- 第10章 活火山区における「噴出」キューポラの空間的關係と地質構造上の位置の規則性  
特定構造-火山帯への「噴出」キューポラ胚胎性 各種「噴出」マグマ型分布の特徵  
貫入マグマ作用と溢流マグマ作用
- 第3部 「噴出作用」と關係ある気-熱水と変質岩
- 第11章 気-熱水の組成と進化  
ガス 熱水 定量的評価の可能性
- 第12章 火山ガス  
ガス泉 組成
- 第13章 火成岩のガス  
方法の精度の検討 立証 測定結果の評価
- 第14章 マグマ=ガスの理論組成  
研究の結果
- 第15章 マグマ=エマネーションの分化  
マグマ=エマネーションの分化の原因 気-熱水の2種の生成作用
- 第16章 現世気-熱水の化学組成と鉱物生成作用  
化学組成 現世気-熱水の平均データによる鉱物生成反応の計算 各種火山の場合の  
データによる可能な鉱物生成過程の計算
- 第17章 構造・組織の特徵と鉱物組成  
構造と組織 変質岩の鉱物 変質岩の化学組成と鉱物共生關係
- 第18章 変質岩の累帯構造  
一般的規則性 累帯構造と熱水のタイプ 「噴出」キューポラの位置に規制された岩  
石変質作用の特徵 交代反応のエネルギー定向性と累帯構造

まとめ

3) А. Л. Павлов (1976): 「Эволюция физико-химических параметров гидротермальных систем при рудообразовании (鉱床生成時における熱水系の物理化学的パラメータの進化)」, Наука 出版社シベリア支所 (地質・地球物理研究所報告, 第254号), 302 p., 図31, 表53, 参186, 22 × 15 cm (露文), UDC 553.21/24

目次

- 第1章 熱力学計算に適用される基本公式
- 第2章 熱水系の物理化学的パラメータ, その時・空進化, 進化を支配する要因
  - 1 含水流動体の電気化学的性質
  - 2 各種塩基度のメルトと水の平衡
  - 3 熱水条件下での元素運搬の物理的および電気化学的状態
- 第3章 熱水溶液中の錯塩生成体
  - 1 チオ硫化物(硫化物)錯塩とヒドロ硫化物錯塩
  - 2 シアン化物錯塩
  - 3 ハロゲン化物錯塩
  - 4 水酸化物錯塩
  - 5 アンモニアとヒドラジンを有する錯塩
  - 6 含炭素配位子を有する錯塩
  - 7 接触交代鉄鉱床の物理化学的成因モデル
  - 8 収斂の法則と硫化物鉱床生成体の成因モデル

- 9 鉱化作用環境の物理化学条件変化指標としての硫化物鉱床の地球化学的初成ハロー
- 第4章 各温度での珪酸塩、酸化物、硫化物間の関係 (酸素と硫黄に対する金属元素の化学的親和力)
- 第5章 変質側岩の物理化学的生成条件 (計算データ)
- 1 二次珪岩 (交代珪岩)
  - 2 グライゼン
  - 3 スカルン
  - 4 岩石の熱水変質と水銀鉱化作用
- 第6章 2・3の熱水交代鉱床の物理化学的生成条件
- 1 ルードヌイ=アルタイ地方レニノゴルスコエ鉱床の地質と成因
  - 2 サライル山脈の重晶石-多金属鉱床と多金属-硫化鉄鉱床
  - 3 メドヌイ=コウンラート鉱床と二次珪岩
- 第7章 カムチャツカ半島ウゾン カルデラの造鉱熱水系減圧帯での物理化学的鉱化条件  
ウゾンおよびガイゼル溪谷の熱水溶液のパラメータに対する稀釈の影響
- 第8章 実験的研究
- 1 アルカリ-硫化物溶液の酸化と低次酸化による硫化物沈殿過程の研究
  - 2 鉄のシアン化錯塩の分解による磁鉄鉱合成過程の研究
- まとめ

4) ソ連科学アカデミー シベリア支部地質・地球物理研究所報告 (1976): 「Замещение и вторжение при магматизме и рудообразовании (マグマ作用と鉱床生成作用時における交代作用とイラプション)」、第180号, ノボシビルスク, 286 p., 27×18 cm (露文), UDC 553.21/24

目次

- V. B. Хлестов: 不完全活性成分の交代作用 (図3, 参15) p. 5-27
- V. C. Голубев, B. H. Шарапов: 交代作用の非平衡力学論によせて p. 28-37
- V. C. Голубев: 地球化学的バリアーに対する後生鉱化作用の力学理論によせて (図3, 参15) p. 38-46
- A. Л. Павлов: スカルンとそれに伴われた鉱床の物理化学的生成条件 (表4, 参26) p. 47-72
- A. C. Лапухов et al.: 含鉄珪酸塩と含硫化水素熱水溶液の相互反応の力学的研究について (図4, 表6, 参17) p. 73-88
- A. C. Лапухов et al.: 鉱床累帯構造の傾向解析 (図1, 表1, 参13) p. 89-97
- C. C. Лапин: 交代鉄鉱床産磁鉄鉱中の TiO<sub>2</sub> 含有率と被交代岩の組成の相関関係 (図1, 表2, 参11) p. 98-102
- B. H. Шарапов: マグマ貫入作用の力学によせて (図11, 参47) p. 103-122
- A. B. Тарасов: ノーリスク貫入岩とそれに関係ある硫化物鉱体の生成機構について (図50, 表19, 参72) p. 123-276
- И. А. Калугин: ホルズン鉱床産含水珪酸塩-磁鉄鉱鉱石の化学組成と鉱物組成の関係について (表8, 参8) p. 277-285

5) 全ソ連鉱物学会編 (1974): 「Минералы и парагенезисы минералов гидротермальных месторождений (熱水鉱床の鉱物と鉱物共生)」、ナウカ出版社レニングラード支所, 154 p., 26×17 cm (露文)

目次

- Ю. С. Бородаев, Н. Н. Мозгова: 黄鉄鉱中の S の As と Sb による類質同像置換について (図6, 表2, 参31) p. 3-13
- Н. С. Рудашевский, А. В. Кондратьев ほか3: 南ウラル地方レトニー鉱床硫化鉄鉱産の Cu·Co

- ・Znを含んだ黄鉄鉱とCu黄鉄鉱 (図5, 表1, 参14) p. 13-19
- H. C. Рудашевский, A. B. Кондратьев ほか1 : ツヴァ自治共和国ホヴウアクシンスコエ Ni-Co 鉱床交代岩産各世代のブラボアイト結晶の累帯組織 (図6, 表1, 参25) p. 20-31
- K. A. Чекалова, B. Л. Левин : オルロフ多金属-硫化鉄鉱床産の各世代の閃亜鉛鉱と黄鉄鉱のタイプモーフ特性 (図6, 参6) p. 31-38
- Л. Е. Филимонова, А. Н. Слюсарев : ポシチェクーリ銅-モリブデン鉱床における Ni と Co の鉱物および Ni と Co の地球化学的諸問題 (図3, 表5, 参17) p. 38-46
- A. Я. Пшеничкин, А. Ф. Коробейников : コムナロフスコエ鉱床田産黄鉄鉱の「柱状」結晶と針状結晶 (図1, 参7) p. 46-51
- M. A. Кашкай, А. А. Алиев ほか2 : アゼルバイジャン共和国フィリスチャイ多金属-硫化鉄鉱床の磁硫鉄鉱 (図1, 表1, 参11) p. 51-54
- З. А. Павлова : 西ムゴジャール地方含銅硫化鉄鉱石産2相累帯磁鉄鉱について (図3, 表5, 参10) p. 54-61
- E. И. Никитина, В. И. Сотников ほか3 : 東ザバイカル地方オプコロンダ Mo 鉱床爆裂角礫岩産磁鉄鉱について (図5, 表1, 参9) p. 61-67
- Г. Н. Пшеничный, Т. Н. Шадлун ほか2 : 2・3の硫化鉄鉱床産テルロビスマタイトの組成と性質について (図4, 表4, 参33) p. 67-76
- H. П. Юшкин, И. А. Брызгалов ほか1 : サルバナイトの鉱物学と物理的性質 (図8, 表5, 参42) p. 76-93
- M. M. Болдырева, Ю. С. Бородаев : 西カラマザール地方ペレヴァリノエ鉱床産方鉛鉱中のビスマス鉱物微小包有物 (図3, 表3, 参16) p. 93-100
- K. B. Кочеткова, Л. Н. Поспелова ほか1 : 西ザバイカル地方オーゼルノエ硫化鉄鉱床産ピアーセアイト (図2, 表2, 参14) p. 100-104
- Г. Б. Паталаха, А. П. Слюсарев : 中部カザフ地方アグジャール鉛-亜鉛鉱床産鉱石の接触変成作用に伴う Ag の再分配などの現象 (図3, 表1, 参9) p. 104-110
- З. Н. Павлова, Т. П. Полякова : 南ムゴジャール地域硫化鉄鉱石産カロライト (図2, 表1, 参5) p. 111-112
- A. H. Айзикович, P. O. Берзон ほか3 : ウラルの硫砒ニッケル鉱について (図4, 表3, 参12) p. 113-118
- H. И. Владимирская : ソロンゴ礫素-鉄鉱床磁鉄鉱石中のアラバンダイト (図4, 表1, 参9) p. 118-122
- P. A. Амосов, Ю. С. Берман : ハカンジャ鉱床産自然金の骨格状結晶について (図7, 表1, 参15) p. 122-129
- B. C. Аплюнов, В. И. Бергер : アルダン水晶鉱床群産緑泥石の特徴 (図2, 表6, 参27) p. 129-137
- C. B. Малинко : ソロンゴ鉱床クルチャトヴァイト-サハアイト鉱石の熱水変質について (図5, 表2, 参3) p. 137-144
- Г. С. Румянцев, З. В. Пудовкина : キューバ島エロ硫化鉄鉱床酸化帯産ヒンスグライト (図1, 表2, 参5) p. 144-148

6) ソ連科学アカデミー ウラル科学センター (1974) : 「Вулканизм Южного Урала (南ウラルの火山作用)」, V. I. レーニン記念イルメン自然保護区報告, 第12号, スベルドロフスク, 222 p., 27×18 cm (露文)

目次

- Д. С. Штейнберг : 南ウラル地方における火山作用研究の基本課題 (参4) p. 3-10
- Т. И. Фролова : マグнитゴルスク凹地シルル紀とデボン紀の玄武岩類岩系の側方・垂直変化性 (図2,

- 表3, 参19) p. 11-24
- В. А. Коротеев, Ю. П. Бердюгин: 南ウラルのヴォストーチノ=ウラル隆起に対する古火山学的研究の現状と課題 p. 25-31
- Г. П. Белянина: シパイ鉍床田のスピライトの成因について (図2, 表1, 参28) p. 32-37
- Л. В. Малахова: マグマ作用および斜長石と石英-曹長斑岩の起源 (図3, 表1, 参14) p. 38-42
- В. Г. Кориневский: 枕状熔岩の地質学的諸問題 (表1, 参65) p. 43-59
- М. А. Петроваほか2: 南ウラル, アルメニア, ザバイカルの火山源岩層中のハイアロクラスタイト (図4, 表8) p. 60-67
- В. С. Шарфман, Р. И. Костина: 多相酸性火山岩の分類規準 (表1, 参7) p. 68-71
- Л. Н. Сонко: 特殊なタイプの火山源碎屑岩としての非破砕噴出岩 (参8) p. 72-75
- Е. С. Контарь: 優地向斜区古火山図編纂法の問題 (図2, 参6) p. 76-82
- В. С. Требухин: 南ウラル地方ガイ硫化鉍床胚胎火山構造復元の試み (参12) p. 83-90
- В. А. Романов, Л. А. Морозова: 南ウラル西斜面地体構造の空間復元の試み (参17) p. 91-99
- В. А. Маслов: マグニトゴルスク メガ複向斜デボン系火山源岩コンプレックスの層序 (表2, 参9) p. 100-110
- В. Г. Кориневский: ウラル山脈西斜面南部のデボン系火山源岩層序に関する新資料 (図3, 参11) p. 111-120
- В. Н. Колесников: ウラル山脈オレンブルク区サクマル帯の火山源岩層系 (図2, 表1, 参7) p. 120-129
- Т. В. Дианова: 東ウラル凹地南部火山源岩層系の予察研究結果 (参8) p. 130-136
- И. Л. Лучинин: ウラル山脈東斜面テクトジェネシスのカレドニア輪廻完成度に関する新資料 (参11) p. 137-140
- Г. И. Чайко: マグニトゴルスク複向斜石炭系の初期火山作用生成体について (図2, 表1) p. 141-145
- В. И. Ленных, В. И. Петров: Тараташу=コンプレックス区縁帯のカリアルカリ玄武岩類について (図8, 表6, 参9) p. 146-164
- С. С. Карагодин: Мгожъяール地方安山岩-石英粗面岩系の岩石学および岩石化学的特徴 (図2, 表1) p. 165-168
- Т. И. Широкова: 南ウラル地方デボン紀中期碎屑岩コンプレックス構成岩石の岩石学および岩石化学的特徴 (図3, 表1, 参9) p. 169-176
- Ю. С. Емельяновほか2: ヴェルフネ=ウラル地域北部の酸性火山作用と硫化鉄鉍化作用 (図3, 参4) p. 177-183
- А. Г. Злотник-Хоткевичほか2: 東ウラル隆起ブルクタル複向斜安山岩系の火山岩と同複向斜での含銅硫化鉄鉍床の賦存位置 (図1, 参2) p. 184-188
- С. В. Чесноков: 火山源ターピダイトとスピライト=ケラトファイア岩層系カラマルイタシュ 累層酸性火山岩類の問題 (図3, 参11) p. 189-203
- В. А. Коротеев, В. Г. Кориневский: 南ウラルの火山作用の問題とプレート=テクトニクス説の問題 (参27) p. 204-212

7) Ю. Г. Щербаков 編 (1976): 「Золото и редкие элементы в геохимических процессах (地球化学過程における金と稀少金属元素)」, ソ連科学アカデミーシベリア支部地質・地球物理研究所報告, 第255号, 311 p., 26×17 cm (露文)

目次

- Ю. Г. Щербаков: 地質学での Ф. Н. Шахов の基本理論 (参32) p. 6-13
- Ю. Г. Щербаков: 地球物質の化学的進化と内因性鉍化作用 (図3, 表2, 参36) p. 14-33

- В. Г. Петров : エニセイ山脈の花崗岩キューボラと金鉱床 (図5, 表1) p. 34-54
- А. Д. Ножкин ほか2 : エニセイ山脈北東部の場合のマグマ過程と変成過程下における金 (図1, 表4) p. 54-70
- В. А. Злобин ほか3 : エニセイ山脈ザンガル区の鉱床の造鉱元素の起源 (図3, 表5) p. 71-82
- Н. В. Рослякова : ベリクーリ金鉱床の場合の熱水過程下の金の地球化学的研究 (図5, 表8) p. 82-105
- Л. К. Павлова : マイスク金鉱床における金の地球化学的研究 (表3) p. 105-112
- Н. А. Росляков : 東ザバイカル地方金鉱床表成帯中の金 (図2, 表6) p. 113-130
- Н. А. Росляков : 酸化系表成過程下での金の挙動 (図4, 表6) p. 131-140
- Г. В. Нестеренко ほか2 : 鉱床露頭の崩壊過程下での金と随伴元素の挙動 (図5, 表7) p. 140-165
- В. И. Симонова, В. Г. Цимбалист : 分光化学的方法による微量金の測定について (図16, 表8, 参274) p. 166-184
- Я. А. Косалс ほか2 : ザバイカル地方南西域グジール=コンプレックス多相花崗岩質貫入体生成過程におけるMo, W, B, Fの挙動 (表6) p. 185-196
- Я. А. Косалс ほか3 : 石灰スカルン生成過程における稀少金属元素の地球化学的研究 (図8, 表15) p. 196-234
- И. Н. Маликова ほか3 : アドゥン=チョロン花崗岩山塊接触変質帯岩石中の稀少金属元素 (図2, 表3) p. 234-243
- Ю. М. Дубик ほか2 : カムチャツカ半島クラシェニンニコフ火山噴火生成物中の硼素の分布 (図1, 表1) p. 243-248
- С. М. Жмодик ほか2 : アングレン カオリン鉱床風化殻中の硼素 (図2, 表5) p. 248-256
- В. П. Ковалев : 東サヤン山脈ハイドイム山脈のスフェルライトと火山源岩中のスフェルライト生成作用 (図16, 表5) p. 256-293
- Ю. П. Казанский : 実験資料による海底炭酸塩堆積作用の化学的研究 (表3, 参154) p. 293-303

8) **А. Ф. Сафронов (1974)** : 「Геология и перспективы нефтегазоносности северной части Предверхоанского прогиба (前ベルホヤン地方北部の地質と石油・天然ガス胚胎性の展望)」, ナウカ出版所シベリア支所, ノボシビルスク, 112 p., 図26, 表6, 参109, 26×17 cm (露文), UDC 551 + 553. 98, 98, 042 (571. 56)

目次

- 第1章 前ベルホヤン凹地北部の地質  
層序 古生界上部 中生界 構造地質
- 第2章 古生界上部—中生界の石油・天然ガス生成条件  
分散有機物の集積 分散有機物の変成と瀝青の地球化学的特性
- 第3章 古生界上部—中生界の石油・天然ガス胚胎性の展望  
有望石油・天然ガス胚胎コンプレックス 油層・天然ガス層生成条件の特徴 水溶性ガス胚胎の展望 石油・天然ガス胚胎性の展望と探査の方針

9) **С. А. Коренбаум (1967)** : 「Минеральные парагенезисы тальковых месторождений (滑石鉱床の鉱物共生関係)」, ナウカ出版所, モスクワ, 278 p., 図134, 表72, 参110, 26×17 cm (露文), UDC 553. 673

本書は超塩基性岩, 苦灰岩, 菱苦土岩, マグネシア=スカルンなどに胚胎された各種のタイプの滑石鉱床の鉱物組成を記載している。そして, 滑石質岩とその随伴岩 (蛇紋岩, リストベナイトなど) の鉱物共生関係を詳しく研究した結果にもとづいて, 滑石鉱床の生成条件, すなわち生成温度, 固相と液相

の圧力などを論ずる。滑石質岩生成作用の酸化-還元条件と滑石鉱床に対する侵透現象・複交代現象の役割について考えることのできる中間組成鉱物の変化の規則性が明らかにされている。

目次

滑石鉱床の特徴

第1部 超塩基性岩, マグネシア スカルン, 菱苦土岩中の滑石鉱床

第1章 超塩基性岩中の滑石鉱床

地質の特徴

鉱物組成と鉱物共生関係

蛇紋岩中の滑石鉱床 滑石-菱苦土岩中の滑石 非蛇紋石化超塩基性岩中の滑石

第2章 マグネシア スカルン中の滑石鉱床

朝鮮北部の摩天嶺滑石・菱苦土鉱床帯

パミール南西部の鉱床

第3章 菱苦土岩中の滑石鉱床

第4章 滑石鉱床の生成条件について

$\mu\text{H}_2\text{O}-\mu\text{CO}_2$  ダイアグラムと P-T ダイアグラムの対照性と相関性

マグネシア-珪酸塩岩の2・3の鉱物平衡に対する固相の温度・圧力の影響

$\mu\text{H}_2\text{O}-\mu\text{CO}_2$  ダイアグラムと  $\ln T$ -P<sub>固</sub> ダイアグラムにおける滑石鉱床の鉱物共生領域

温度・圧力と鉱物共生の関係

滑石形成作用における地球化学的要素の役割

第2部 滑石-菱苦土岩と滑石-緑泥石岩の滑石鉱床

第5章 超塩基性岩中の滑石-菱苦土鉱床の地質の特徴

第6章 超塩基性岩中の滑石-菱苦土鉱床の鉱物共生

アルミナに乏しいマグネシア-珪酸塩岩中の鉱物共生

3タイプの滑石-菱苦土鉱床と滑石-菱苦土岩中の鉱物共生 蛇紋岩中の鉱物共生 石英-菱苦土岩(リストベナイト)の鉱物共生 滑石-菱苦土岩とリストベナイト中のアルミナ珪酸塩鉱物共生

マグネシア-珪酸塩岩中の鉱物共生生成条件

水・炭酸ガス化学ポテンシャル ダイアグラムにおける各タイプの滑石-菱苦土岩の鉱物共生安定領域 温度・圧力と鉱物共生の関係

マグネシア炭酸塩鉱物と滑石の含Fe量変化の規則性と原因

滑石-菱苦土岩と石英-菱苦土岩中のマグネシア炭酸塩鉱物と滑石の含Fe量 炭酸ガス・酸素分圧とマグネシア-鉄炭酸塩鉱物・滑石の組成・共生関係の相関性 磁鉄鉱・赤鉄鉱存在下でのマグネシア-鉄炭酸塩鉱物組成に対する酸化ポテンシャルとアルカリ度の影響

第7章 超塩基性岩中の滑石-菱苦土岩とリストベナイトの化学組成

第8章 滑石-緑泥石岩鉱床の地質の特徴と鉱物共生

マグマ岩から生成した鉱床

堆積岩の変成によって生成した鉱床

滑石-緑泥石岩の生成条件について

第3部 苦灰岩中の滑石鉱床と滑石岩鉱床

第9章 苦灰岩中の滑石鉱床・滑石岩鉱床の地質の特徴

第10章 苦灰岩中の滑石岩鉱床の鉱物組成と鉱物共生

第11章 苦灰岩中の滑石鉱床の鉱物組成と鉱物共生

第12章 炭酸塩岩中の滑石共生の生成条件について

$\mu\text{H}_2\text{O}-\mu\text{CO}_2$  ダイアグラムでの鉱物共生安定領域および温度・圧力と滑石生成過程との関係

苦灰岩中の滑石鉱床生成作用における交代作用の役割

滑石存在領域に対する溶液中のイオン活性と媒体の酸性の影響および滑石共生

第4部 滑石と緑泥石の化学組成と2・3の物理的性質

第13章 滑石

第14章 滑石鉱床の緑泥石

化学組成と累質同像置換

X線構造解析

赤外線吸収スペクトルによる研究

熱分析

光学性

結論

まとめ

10) 全ソ地質科学研究所報告 (1976) : 「Слюда и пьезооптическое сырье (雲母と圧光学用資源)」, 第258巻, 133p., 26×17 cm (露文), UDC: 553.677 + 553.87 (47 + 57)

目次

- V. A. Бабошин, И. И. Михайлов : 南ムゴジャールの含雲母ペグマタイト (図5, 参7) p. 5-26  
A. C. Никаноров, И. И. Михайлов : コラ半島ストレリナ河流域の花崗岩ペグマタイト (図6, 表2, 参14) p. 27-40  
И. П. Лапотников : リヤポバラ地区とイパノボイ山地のペグマタイト形成作用の諸問題 (図3, 表1, 参14) p. 41-48  
V. A. Бабошин : 白雲母ペグマタイトを胚胎したラブランド白粒岩コンプレックス構成岩石の組成と変成作用の特徴 (図1, 表4, 参14) p. 49-58  
И. Я. Дядькина, М. П. Орлова : 金雲母鉱床の探査規準 (表1, 参25) p. 59-66  
A. H. Абоскалов : 軽流体分離法によるポタナ鉱床産鉱石中のパーミキュライト含有率の測定によせて (図2, 表1, 参6) p. 67-73  
A. B. Осинский : 水晶鉱床予測の基本原則 (参37) p. 74-84  
B. C. Аглонов : ベルホヤン水晶鉱床区北部の水晶-石英脈生成作用の特徴 (図3, 表1, 参29) p. 85-102  
A. B. Осинский : 石英晶洞成長作用の諸問題 (図9, 参38) p. 103-121  
E. B. Настасиенко : チマン地方北部の玄武岩のめう鉱化作用 (図6, 参17) p. 122-133

11) Ф. Г. Федчин 編 (1970) : 「Взаимоотношение оруденения и магматизма (鉱化作用とマグマ作用の相関関係—沿海州とヒンガン地方の鉱床の場合)」, ナウカ出版所, モスクワ, 118 p., 22×14 cm (露文), UDC: 553.042.2 (571.63 + 571.61)

目次

- Г. А. Осина : レビツキー鉱床の塩基性岩脈とその鉱化作用との相関関係 (図14, 表8, 参35) p. 3-50  
И. К. Никифорова, Г. Н. Степанов : カパルガ鉱床の貫入岩とスカルン (図4, 表18, 参23) p. 51-98  
Ф. Г. Федчин, Г. Н. Федчина : ヒンガン-オロノイ火山帯のマグマ岩と錫鉱化作用 (図1, 表1, 参3) p. 99